

公表

事業所における自己評価結果

公表日 令和7年3月31日

事業所名		ふれあい教室				公表日 令和7年3月31日	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			スペースは十分確保されている。	
	2	職員の配置数は適切であるか	3	2		対応できるように利用日の調整をしているが、利用希望者が増えており、対応に厳しい日も出てきている。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5			子ども用トイレがないので足台や補助便座を使用している。今年度保護者アンケートで多目的トイレにも足台の希望が出たので、設置の方向で進めて行く。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5			個別指導室が足りない時があり、保健福祉総合センター内相談室を使用して対応している。	
業務 改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	2		広く参画できるようミーティングを開いて確認している。職員が全員揃わない時には個別に伝達するように工夫している。	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			毎年アンケート調査を実施し、改善が必要な際は担当職員間で話し合いの場を設けている	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			公開している。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			5	第三者による外部評価は依頼していない。今後協議していく。	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			WEBで研修している。	
適切 な 支 援 の 提 供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	5			アセスメントを行い、計画を作成している。	
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5			アセスメントツールを使用している。外部に心理検査を行ってもらっている。病院の心理検査結果も保護者にいただき、支援に役立てている。	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4			ガイドラインに従って、項目を選定し、職員間で協議し、計画や内容を設定している。	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5			計画に沿った支援を行っている。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			毎回、職員間で協議し、立案している。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			同上	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	5			職員間で協議し、作成している。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			職員間で協議し、確認している。個別活動の準備や電話対応などで十分になされない時もあり、簡単に伝えるようにしている。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	1		同上。相談、電話対応などしていてその場を共有できない職員もいる為、全員では参加できないこともある。できるだけ、共有できるように努力している。
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	2	3		可能な限り記録を取るようには努力はしているが、多忙で、記録を取る時間が取れない時が多い。
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5			定期的にモニタリングを実施し、見直している。
関係機関や保護者との連携	21 相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			担当者が必ず参画し、可能な限り他の職員や児童発達支援管理責任者が参画している。
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	5			個別に情報共有はできており、連携できているケースも多いが、中には難しいケースもある。
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				今年度は対象者無
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				今年度は対象者無
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3	2		保護者の希望により、引き継ぎ書を作成し、情報を提供している。
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5			保護者の同意を得て引き継ぎ書を作成し、情報を提供している。
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5			児童家庭支援センター、支援学校などの専門機関と連携し、助言や研修を受けている。
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	1	3	交流する機会は設定していないので、今後協議していく。
	29 (自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	4	1		自立支援協議会には児童発達支援管理責任者が出席し、その他、関係機関との会議には職員も出席している。
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	1		親と利用できない場合は引率者から聞き取ったり、保護者の了解を得て、他の関係機関から情報を得るようにしている。
保護者へ	31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	1	4		保護者全体に向けて支援のプログラムは行ってはいないが、個別に保護者へ困り感があった時に支援を行う時が多い。
	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			登録時に児童発達支援管理責任者が説明している。
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5			児童発達支援計画を作成し、支援内容の説明をして、同意を得ている。
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	1		相談等には適宜対応しているが自分が適切な助言ができていないか不安なところもあり、専門家からのアドバイスをいただいている。
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	1	2	保護者会などは開催できていないが、行事の時などに保護者同士が連携できるようにしている。

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
の 説 明 責 任 等	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			保護者に周知し、相談申し入れ時には専門機関と連携し、対応した。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			定期的に通信を発行し、ホームページにも掲載している。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	5			職員間で十分注意している。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			口頭で説明する際にわかりやすく伝えるように心がけている。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	2	2	
非 常 時 等 の 対 応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	1	4		防犯マニュアルは検討中。その他はマニュアルを策定し対応している。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3	2		年に数回は実施しているが、今後回数を増やしていくように協議する。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	5			新規登録時に聞き取りを行い、アセスメントシートに記入してもらっている。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1		新規登録時に聞き取りを行い、アセスメントシートで把握し、必要に応じて、対応している。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		2	3	ヒヤリハット事例集は作成してないが、職員間で情報を共有し、危険の内容に対応している。危ない箇所があった時にはすぐに対応した。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	2	1	2	児童発達支援管理責任者が社協の虐待防止適正委員会に参加している。今後、会議内容を明確に職員へ伝えるように工夫したい。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		1	4	児童発達支援管理責任者が社協の身体拘束適正委員会に参加している。今後、会議内容を明確に職員へ伝えるように工夫したい。また身体拘束がやむを得ず、必要な場合について保護者に説明できるように準備したい。